

高崎

JAEA-TTTnews

技術移転ニュース

No.16 平成17年12月27日発行

新たな地域(埼玉)で 放射線利用技術を紹介!

平成17年11月11～13日、さいたまアリーナでコラボさいたま2005が開催され、高崎研から放射線利用技術について出展しました。埼玉県下で開催されている展示会に初めて出展したもので、さいたま市や近隣の企業の方々に放射線を利用した製品、新しい放射線利用技術、高崎研で実用化した製品についてパネルおよび製品による展示・説明を行いました。また、会場での企業プレゼンテーションとして「電子ビーム照射による機能性材料の創製」と題して電子ビームを用いた実用化製品、販路拡大を目指している新材料、環境適合材料の技術シーズについて講演を行いました。



展示会場風景

ビジネスフェア from TAMA (11月2日)

首都圏西部(TAMA)地域企業の優れた技術・製品等を広くPRし、地域企業とのマッチングによるビジネスチャンス の場を設けたビジネス from TAMA(新宿NSビル)に出展し放射線利用技術を紹介するとともに技術相談に対応しました。

産学官連帯フェスタ (11月17日)

前橋市主催の産学官連帯フェスタが前橋テレサにおいて開催され、高崎研は放射線グラフト技術を用いた金属吸着材について紹介しました。本フェスタでは、原子力機構の他に群馬大学、前橋工科大学、群馬高専、群馬産業技術センターの研究者がそれぞれの研究シーズの発表を行いました。

2005 産学官技術交流フェア (11月30～12月2日)

日刊工業新聞社主催の産学官技術交流フェアが東京ビッグサイトで開催されました。原子力機構では、旧原研と旧サイクル機構の技術移転製品および移転可能な技術について来訪者に説明を行いました。高崎研からは、ハイドロゲルと金属吸着材について展示しました。

このような技術移転活動により、ハイドロゲルや高分子材料の改質に関する放射線加工技術について数件の共同研究の申し込みがあり、平成18年4月から実施の予定である。

平成16年12月21日
オープンセミナー
「グラフト捕集材による水処理」

日本原子力研究開発機構 産学連携推進部 技術移転課 高崎駐在
窓口 笠井昇 〒370-1292 高崎市綿貫町1233
TEL:027-346-9812 FAX:027-346-9381 <http://www.takajaea.go.jp>